

10月10日は、『目の愛護デー』 がんばれ！クラブ・部活の仲間に贈る 第4回「私のアイイメッセージコンテスト」 応募総数11,668作品の中から、受賞作品が決定！

「目の健康」を大切にする使い捨てコンタクトレンズ「アキュビュー®」を提供する、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケアカンパニー（本社：東京都千代田区、代表取締役プレジデント：デイビッド・R・スミス）が、特別協賛する「がんばれ！クラブ・部活の仲間に贈る、第4回『私のアイイメッセージコンテスト』（毎日新聞社主催）の受賞作品が決定いたしましたので発表いたします。

「がんばれ！クラブ・部活の仲間に贈る『私のアイイメッセージコンテスト』」は、全国の小学生（5・6年生）と中学生が、クラブや部活動、委員会など学校生活内外の課外活動で頑張っている身近な仲間に贈る、励ましや応援のメッセージを140字以内で応募するコンテストです。回を重ねるごとに応募作品数が増え、今年はずいに全国42都道府県から11,668作品にもものぼる、友達や仲間を思いやる心温まる応援メッセージが集まりました。

その中から厳正なる審査により、最優秀賞作品、各賞受賞作品の6作品に加え、奨励賞10作品の合計16作品が選出されました。入賞作品は特設サイト（<http://aiaimessage.jp>）、「毎日小学生新聞」/「15歳のニュース」（10/10付）でご覧いただけます。

私のアイイメッセージコンテストは、人を思いやる気持ちや、夢に向かって行動する姿勢・意欲の大切さを学び表現することを趣旨としています。また、目の健康や視覚の大切さを啓発することも目的とし、青少年の心身の健康の向上と、「生きる力」の育成をはかります。コンテスト名には、仲間のがんばる姿を自分の“目（eye（アイ））”でしっかり見て、心で感じて応援するという“愛（アイ）”の二つの意味が込められています。



※コンテストの詳細はこちら：<http://aiaimessage.jp>

【主な受賞者（敬称略）】 ※作品は次ページをご覧ください。

賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	狭間 一冴（はざま いっさ）	（宮崎県）宮崎市立宮崎南小学校	小6
毎日新聞社賞	加藤 千夏（かとう ちなつ）	（東京都）女子美術大学付属中学校	中3
日本眼科医会賞	坂本 雅大（さかもと まさひろ）	（愛知県）海陽中等教育学校	中3
日本学校保健会賞	畑 美智子（はた みちこ）	（京都府）京都聖母学院小学校	小6
ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) ビジョンケアカンパニー賞	有銘 慧（ありめ さとい）	（鹿児島県）鹿児島市立山下小学校	小6
「アキュビュー®」賞	松本 遙夏（まつもと はるか）	（東京都）東京学芸大学附属小金井中学校	中3

■入賞作品

【最優秀賞】 1点(小・中学生の部から)

狭間 一冴(はざま いっさ)さんの作品／(宮崎県)宮崎市立宮崎南小学校・6年

JRC委員会の廣島ゆうとくんへ

「おはようございます!!」と毎朝元気な声であいさつをしているゆうとくん。委員長としての大きなあいさつが、ぼくらみんなのせなかを押してくれる。いつもリーダーシップをはっきして、気持ちのよいあいさつを毎朝がんばっている。これからも、その大きなあいさつで、学校を明るくしてくれ。がんばろう!!

<講評>

なんと気持ちのよい、爽やかなメッセージでしょう。審査員全員一致で決まった最優秀作品です。

「おはようございます!!」と呼びかける、元気いっぱいあいさつ。読んでいるこちらにも元気エネルギーが飛んでくるような力のある書き出しに、ぐいっと引き込まれます。

廣島君が委員長としてみんなに声をかけるようすを「大きなあいさつ」「せなかを押してくれる」「リーダーシップを発揮」などの印象的な言葉で表現し、朝の登校風景をいきいきと描き出しています。

「あいさつ」は人間社会でもっとも大切なコミュニケーションです。互いに声をかけ合うと、心が開いて気持ちが明るくなり「今日もがんばろう」と前向きな気分になります。

「その大きなあいさつで、学校を明るくしてくれ。がんばろう!!」という締めくくりには、廣島君への感謝や応援の気持ちとともに「ぼくも一緒に頑張るよ」という決意がしっかりと伝わってきます。文章だけでなく、勢いのある文字も好評価。大人たちにも読んでもらいたい作品でした。

【毎日新聞社賞】 1点(小・中学生の部から)

加藤 千夏(かとう ちなつ)さんの作品／(東京都)女子美術大学付属中学校・3年

ギター部の古池へ

「ドラムをやる事になった」とバチを握り不安そうに呟いた古池とは別人のようだった。力強くドラムを叩く姿がすごくカッコよかった。1年生から入部していた他メンバーに早く追いつくために、沢山練習したんだって、皮の剥けた手を見せてくれた。ステージで演奏する古池は輝いてたよ!ドラムがんばって。

<講評>

不安そうだった友人が立派にドラムをたたく姿を「別人のよう」と称賛。努力を物語る「皮の剥けた手」の描写が胸に迫ります。

【日本眼科医会賞】 1点(小・中学生の部から)

坂本 雅大(さかもと まさひろ)さんの作品／(愛知県)海陽中等教育学校・3年

バスケット部の尚真くんへ

「ファイトー。ファイトー。」と隣のベンチから尚真の声。自分は試合には出られないと分かっているけどひと一倍大きな声を出してチームを応援する。そんな素直で明るい尚真が大好きです。対塩津戦で勝ったとき、両手を挙げて立ち上がった尚真には驚きました。たとえ歩けなくても尚真は立派なプレーヤーだよ。

<講評>

ハンディを背負いながら大声で声援を送り、立ち上がった友人。リアルな描写と「立派なプレーヤーだよ」のエールが感動的です。

【日本学校保健会賞】1点(小・中学生の部から)

畑 美智子 (はた みちこ)さんの作品 / (京都府)京都聖母学院小学校・6年

同じクラスの岡本さんへ

私とあなたはさん付けで呼ぶぐらいの仲だけど、私はあなたを尊敬しています。教室に入った時の一番最初のおはようは岡本さん。そしていつだったか図工の画用紙が汚れていました。みんなはその画用紙以外をとるのに、あなたは、「どうせ汚れるから。」とってその画用紙をとりました。私には、できません。

<講評>

配られた画用紙のうち汚れたものを選んだ友の姿をしっかりと見つめ、「私には、できません」と表現した素直さが光ります。

【ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー賞】1点(小学生の部から)

有銘 慧 (ありめ さとい)さんの作品 / (鹿児島県)鹿児島市立山下小学校・6年

がんばりやさんの常葉(ときわ)ちゃんへ

常葉ちゃんは学校がきらいだったね。朝、クラスに入れないこともあったよね。そんな常葉ちゃんが七夕のたんざくに「一人で学校にいきたい」と書いてたり、昼休みががんばって薬を飲んだりしていてすごいと思ったよ。新しい学校が好きになることを願ってるよ。がんばってね。常葉ちゃんならきっと大丈夫。

<講評>

「一人で学校にいきたい」と七夕飾りに書き、薬を飲んで頑張る下級生。その心にしっかり寄り添っています。

【「アキュビュー®」賞】1点(中学生の部から)

松本 遙夏 (まつもと はるか)さんの作品 / (東京都)東京学芸大学附属小金井中学校・3年

憧れの池田さんへ

いつも「私なんか…」って言っているね。そんなこと言われても困るよ。だってあなたは元学級委員で音楽部の部長で、人望も厚い。私達はあなたの良いところをスラスラ挙げられるよ。どうして、あなただけがわからないのかな。もっと、自信を持ってよ。辛そうな顔をしないで。たまには自慢話でもしてよ。

<講評>

控えめな音楽部の部長の長所を挙げ、「たまには自慢話でもしてよ」と投げかける本音の言葉。そこに真の友情を感じます。

上記のほか、

【奨励賞】10点(小・中学生の部から各5人)

【学校賞】22校(小・中学生の各部の応募多数※校から)が選ばれました。※学校から10作品以上まとめたの応募

受賞者には、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーより記念品を贈呈します。

「中学生・高校生のためのコンタクトレンズガイド」

中学生、高校生、その保護者を対象に、正しいレンズケアや適切な視力補正について学べる「中学生・高校生のためのコンタクトレンズガイド」と養護教諭向けの指導手引き書の他、カラーコンタクトレンズ啓発ミニチラシを、公益財団法人日本学校保健会を通して、全国の学校に配布 しています。



☆公益財団法人日本学校保健会ポータルサイトでも、PDF版をご覧ください。
<http://www.gakkohoken.jp/modules/bulletin4/index.php?page=article&storyid=13>

「眼科へ行こう！」キャンペーン

コンタクトレンズユーザーに定期的な眼科受診を呼びかける啓発活動を幅広く展開しています。ポスター、ステッカー、リーフレット等の啓発資料を眼科やコンタクトレンズ販売店向けにご用意しているほか、テレビCMや交通広告も展開しています。

<http://acuvue.jnj.co.jp/goeyedoctor/>



駅貼り広告イメージ

＜ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーについて＞

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニーは、1991年に世界初の使い捨てコンタクトレンズ アキュビュー®を日本に導入して以来、常に使い捨てコンタクトレンズ市場をリードし続けてきました。全ての人が毎日を健康に、明るくクリアな視界で過ごせるよう、人々のクオリティ・オブ・ビジョン(QOV)の向上を目指して、貢献し続けたいと願っています。

アキュビュー®はジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社の登録商標です。

※この情報は発表時点での情報です。

－ 本件に関する報道関係の皆様からのお問い合わせ先 －

ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 ビジョンケア カンパニー
 コミュニケーションズ 眞野昌子、古賀小夜子
 TEL:03-4411-6356 FAX:03-4411-7186

＜広報代行＞ 株式会社サニーサイドアップ 網岡太郎、澤井亨、功能(こうの)朋子
 TEL:03-6894-3200 (網岡携帯:080-4794-0672) (澤井携帯:080-4170-8690)
 FAX:03-5413-3050 E-mail : jnj@ssu.co.jp